

新時代の人材育成プログラム

Re:BEing プログラム セミナー開催のご案内

日時 令和3年 12月14日 (火) 14:00～15:00

ZOOMによるオンラインセミナー

対象 本会会員事業場 経営者・経営幹部・人事教育担当者 の皆様

昭和と平成育ちが混在する令和の会社組織において、過去の経験に基づいた人材育成の概念、いわゆる“オレ流”では通用しない時代になってきています。育成者の教えに従わせる教育や、異なる価値観を押し付けることは、上司と部下の間に軋轢が生じる／部下のメンタル不調に繋がる などの悪影響を生み、ひいては人材の流出を深刻化させます。今後さらに採用競争の激化が予想される中で、若手人材の定着率を上げることは企業にとっての大きな課題です。

社員の多様性が増大している現在の職場環境において、どのような人材育成が求められているでしょうか。

大切なのは、相手の「特性」に応じた育成・マネジメントをすることです。

Re:BEing プログラムは、企業のリーダークラスの部下育成力向上を目的に、発達障害児（主に自閉症）の療育プログラムである TEACCH のエッセンスを取り込んだ新しい人材開発プログラムです。

相手だけでなく自分の特性に真摯に向き合い、それら全てをありのまま受容できるオープンマインドを養成。その上で、観察主体（デザイン思考）の育成アプローチで価値観や思考の異なる部下の自立を促進することで、組織の活性化を図ることが期待できます。

TEACCH に 10 年以上取り組む（株）ククリテ 石黒 繭子氏、3 人の発達障害児を育てた NPO 法人ライフワーク・レインボー 出浦 洋子氏、社会課題の解決を目指すデザインカンパニー（株）ウィライ 浅田 崇裕氏らで共同開発したユニークなプログラムです。つきましては、新たな時代を生き残るための人材育成のご参考として、従来型の人材育成・マネジメントからの脱却を考える機会として、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

講師

株式会社ウィライ
代表 浅田 崇裕氏

1980年 兵庫県神戸市生まれ。
大阪大学大学院卒業。安曇野市在住。
セイコーエプソン(株)に在籍した14年
間で、設計・海外販売管理・デザイ

ンを経験するなど、国境を越えて様々な職場、人種と触れ合う。また、フィールドワークを6年間担当し、100名を超えるユーザーの行動観察&インタビューを実施し、デザイン思考（行動観察×課題解決）のプロとして潜在的な課題の解決を主導。

産業カウンセラー養成講座修了。認知心理学や社会学、脳科学なども独学で学習し、ヒトの真の豊かさの実現のため、ヒトとココロを探求し続ける。

お申込み

WEB (<https://www.nea.or.jp/docs/1087.html>)
またはメールにより12/10（金）までにお申込みください。



※こちらのQRコードから申込ページにアクセスできます

【お問い合わせ】

一般社団法人長野県経営者協会 担当：原田
TEL:026-235-3522 mail:harada@nea.or.jp